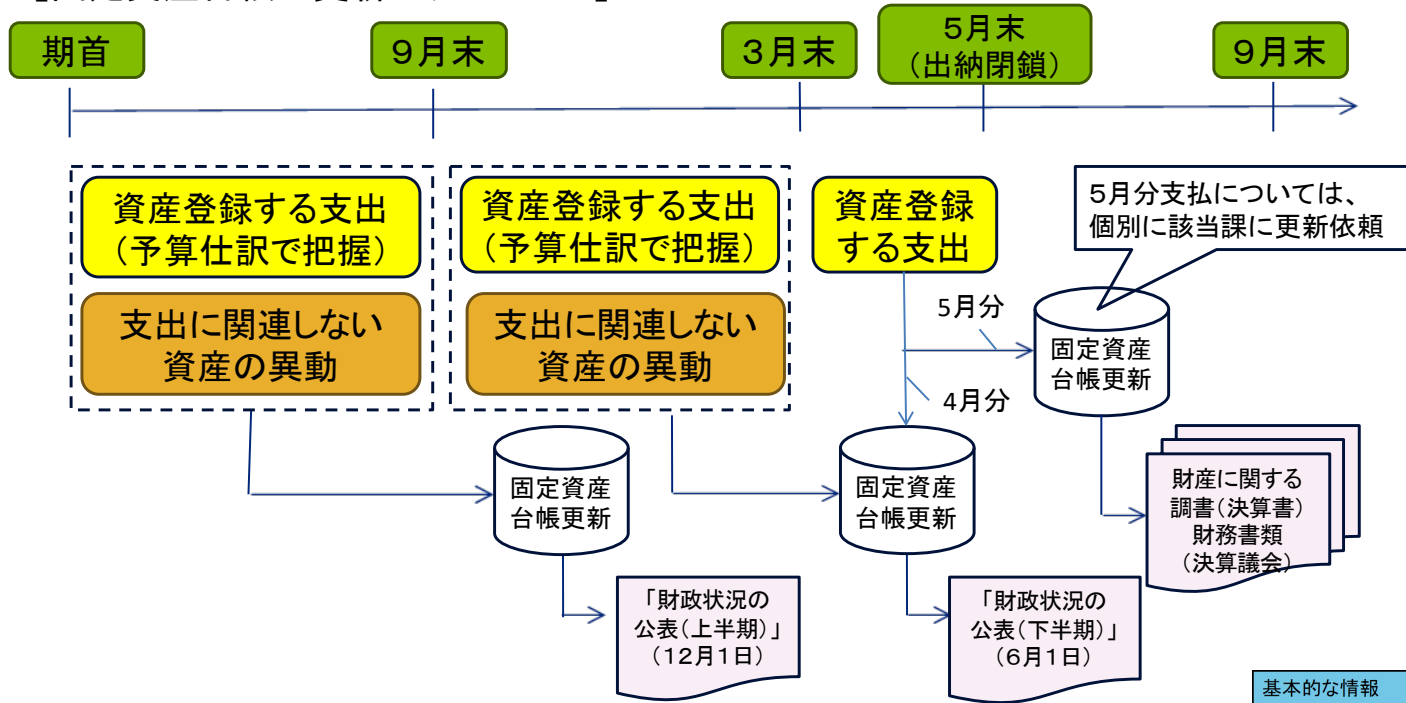


固定資産台帳更新の流れ（埼玉県和光市）

- 和光市では、予算科目と複式簿記の仕訳を一致させる、いわゆる「予算仕訳」を導入することで、資産の形成に関わる予算科目が特定され、固定資産台帳登録対象がもれなく把握できる体制を整えている。
- 整備・更新した固定資産台帳の公表は、個人情報保護の観点から項目を精査（購入先情報や契約先情報、借地条件などは非公表）した上で、利活用の観点から体系的に並び替えて、市のホームページにおいてエクセル形式により公表している。

【固定資産台帳の更新スケジュール】



効果

- 所管課からの報告頼りとなっていた財産管理が、公会計と結びつけておくことで、執行データに基づき、資産情報の更新が漏れなく行えるようになっている。

固定資産台帳と公有財産台帳の一本化

- 固定資産台帳の更新にあたり、既存の公有財産システムや備品管理システムを使用停止し、公有財産台帳を兼ねた固定資産台帳システムとして、一本化している。
- これにより、更新作業を効率化できている。公有財産台帳と固定資産台帳の整合性も取れている。

【固定資産台帳の公表項目】

基本的な情報	資産負債区分、資産負債区分名称、勘定科目コード、勘定科目名称、資産負債番号、資産負債枝番、資産名称
日付情報	取得年月日、償却開始年月日
金額情報	取得価額等、減価償却累計額、現在簿価、耐用年数分類、耐用年数分類の名称、耐用年数
物理的情報	所在地、市道・水路：始点、市道・水路：終点、数量（延べ床）面積、数量の単位、建物：非木造面積、建物：木造面積、階数（建物）、建物：地下階数、地目コード、地目名称、用地の状況、所有関係区分、所有関係区分名称、所有割合、売却可能区分、売却可能区分名称、緯度、経度
属性情報（セグメント分析用）	所属コード、部課名称、団体コード、団体名称、会計コード、会計名称、目的別資産区分、目的別資産区分名称、財産区分、財産区分名称、財産種別（土地・建物）、財産調書名称（土地・建物）、施設コード、施設名称、事業コード、事業名称、建物名称
その他	開始時評価方法

【固定資産台帳更新に係る庁内の流れ】

